

## 有害サイト・有害アプリ対策

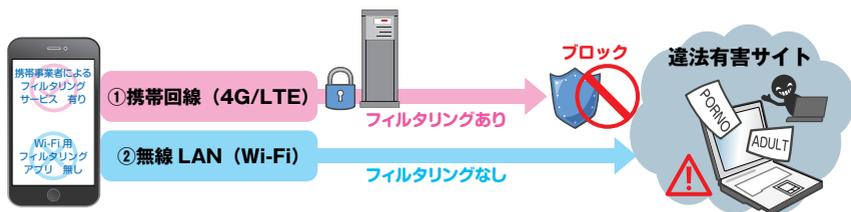
スマートフォンを利用して、いつでも・どこでも膨大なインターネットの情報にアクセスできるようになりました。しかし、インターネット利用で、思いがけず危険な情報へアクセスしてしまいトラブルに巻き込まれる可能性が高くなっています。

特に、スマートフォンの利用が低年齢化し、小学生が利用することもめずらしくなくなった現状では、子どもたちが知らないうちに有害な情報へアクセスしてしまう危険性が高くなっています。

詐欺サイトなどの危険なサイトや出会い系・アダルト系などの性的な表現を含むもの、違法情報などを表示させないように、あらかじめフィルタリングを設定しましょう。

### フィルタリングの特徴

1. スマートフォンから有害サイトへのアクセスを制限できます
2. アクセスを制限しても閲覧が必要なサイトは個別に許可することができます
3. 一般向け、小学生向け・中学生向けなど、年代や利用スタイルにあわせて設定できます
4. 専用アプリを利用することで、無線LAN（Wi-Fi）利用時にも有害サイトへのアクセス制限ができます



### ポイント

- Wi-fi接続時は、携帯回線のフィルタリングが適用されません。
- スマホ本体へのフィルタリングアプリのインストールが必要です。

## ● 携帯電話事業者が提供するフィルタリングサービス

2023年12月現在

		①Web利用	②Wi-Fi利用	③アプリ利用
NTTドコモ	iPhone※ 2	あんしんフィルターfor docomo※ 1		端末本体の「機能制限」設定により制限可能
	Android	あんしんフィルターfor docomo※ 7		
au	iPhone※ 2	あんしんフィルターfor au※ 1 ※ 4		端末本体の「機能制限」設定により制限可能
	Android	あんしんフィルターfor au (Android™) ※ 6		
SoftBank・ワイモバイル	iPhone※ 2	あんしんフィルター※ 1 ※ 5		端末本体の「機能制限」設定により制限可能
	Android	あんしんフィルター※ 3		
UQ mobile	iPhone※ 2	あんしんフィルター for UQ mobile※ 5		初期設定後、自動でアプリの利用を制限
	Android	あんしんフィルター for UQ mobile※ 3		

- ※ 1 iOS端末の場合、フィルタリングアプリの利用と併せて、Safari（標準搭載ブラウザ）を「OFF」にしておく必要があります。
- ※ 2 携帯電話事業者で回線契約したiPadを含みます。
- ※ 3 AndroidOS 4.1以上が対象です。
- ※ 4 iOS 9.0以上が対象です。
- ※ 5 iOS 11以上が対象です。
- ※ 6 AndroidOS 5.0以上が対象です。
- ※ 7 AndroidOS 6.0以上が対象です。
- ※ サービスの詳細は、各携帯電話事業者へお問い合わせください。



被害にあわないための  
セキュリティ対策

## ● セキュリティベンダーが提供するフィルタリングサービス

セキュリティベンダーでも、スマートフォン用のセキュリティソフトを提供しています。盗難・紛失対策、Web脅威対策などの機能を搭載しているものもありますので、スマートフォンの機種毎の対応状況を確認して利用するとよいでしょう。

※ サービスの詳細は、各セキュリティベンダーへお問い合わせください。